

4. 地域連携・プログラム（LPP）活動報告

○地域連携・プログラム（LPP=Local Partnership Program）とは

和歌山大学観光学部の学生が、地域の方々との連携・協働により、地域の課題解決に向けた活動や調査等に取り組むことを通じて、観光振興や地域再生の実践方法について現場で学ぶことを目的としたプログラム。

○プログラム概要

名称 岸和田景観 LPP（2021 年より活動開始）

テーマ 景観資源活用による景観意識の向上と地域の賑わい・活性化への貢献

担当教員 堀田祐三子教授 参加学生 10 名 ⇒今年度 10 名（新規 3 名）

○昨年度成果発表の概要 学内報告会（2/2, 2/3）

- ・岸和田景観 LPP を含め、全 19 プログラムの活動報告が行われた。
- ・岸和田景観 LPP からは 2022 年度に実施したウォーキングイベント「きしわだウォークラリー」（11 月 27 日（日））の報告が行われ、「岸和田市の景観資源の魅力の発信に貢献できた」「着ぐるみ（わだにゃんとちきりくん）による集客効果の高さがイベントに興味を持ってもらうためのきっかけとなった」といった手ごたえとともに、アンケート分析を通して、「ウォークラリーの道中に参加者を惹きつける工夫が必要」などの課題も報告された。
- ・学生たち自身で初めて企画から運営まで行ったイベントから得られた収穫と課題をもとに、3 年間の集大成として景観資源の更なる活用に取り組む意欲が伺えた。岸和田市としても、取組みの集大成となるよう、情報提供やサポートを実施する。

5. その他

・「第 4 回ビュースポットおおさか」募集 5/24（水）～9/8（金）

世界に誇れる大阪の魅力ある景観、きらりと光る個性豊かで多彩な大阪の景観を美しく眺めることのできる場所（ビュースポット）を募集。

【岸和田市選定箇所】



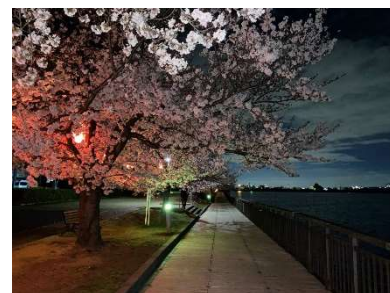
第 1 回（2019 年）

「岸和田城を眺める岸和田高校前」



第 2 回（2021 年）

「街道のまちなみを眺める
岸和田本町紀州街道」



第 3 回（2022 年）

「桜並木を眺める久米田池遊歩道」